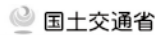


一般会計から自動車安全特別会計への繰戻し



- 国土交通省では、自動車安全特別会計の積立金を財源として、自動車事故被害者救済事業等を実施。
- 平成6年度及び平成7年度に、自動車損害賠償責任再保険特別会計(現・自動車安全特別会計)から一般会計に繰り入れた1兆1,200億円について、約6,000億円が繰戻されていない状況。毎年度の繰戻額については、法律や大臣間合意に基づき、財務省及び国土交通省が協議の上、決定。
- 令和3年度予算において、4年連続の繰戻しを計上。繰戻額は47億円に増額。これにより積立金の取崩額は約77億円に縮減(また、令和2年度第3次補正予算においても約8億円の繰戻しを実施。)
- あわせて、自動車事故被害者救済事業等を充実(小規模委託病床の拡充、介護者なき後を見守る重度後遺障害者の日常生活支援の拡充、重度後遺障害者に対する支給対象品目の拡充等)。
- 積立金の取崩しが毎年発生し、その残存額が減少し続けている状況に鑑み、引き続き、繰戻額の増額と積立金の取崩額の着実な縮減を図る。

一般会計		自動車安全特別会計	
年度	繰入額	自動車事故対策助定	保障助定
平成6年度	8,100億円(当初)	自動車事故対策助定	539億円(繰入残高)
平成7年度	3,100億円(当初)	5,474億円(繰入残高)	610億円
年度	繰戻額	積立金	
平成8年度	1,544億円(補正)	1,504億円	
平成9年度	808億円(補正)		
平成12年度	2,000億円(当初)		
平成13年度	2,000億円(当初)		
平成15年度	569億円(補正)		
平成30年度	23億円(当初)		
令和元年度	37億円(当初)		
	12億円(補正)		
令和2年度	40億円(当初)		
	8億円(補正)		
令和3年度	47億円(当初)		
繰入残高6,013億円(令和3年度末現在)			
元本	4,848億円		
利子相当額	1,166億円		

まず、大臣間合意、繰戻しの関係のロードマップのようなものをつくるべきではないかとの指摘をいただいた。自動車の被害者救済事業を継続的、安定的に実施していくためには、この繰戻しは大変重要。今年度、大臣間合意の更新の時期になるので、大事な時期。次の大臣間合意に向けて、被害者・ご家族の皆さまが、不安なく将来の生活が過ごせるようになることが、まず何よりも大事と考えている。

また、委員からも言及いただいた「あり方検討会」における救済対策のあり方について、検討・議論を進めている。それらの議論も踏まえて、中長期的に必要な被害者救済対策を整理・提示しながら、財務省としっかりと議論をしてまいりたい。委員の支援もいただきながら頑張っていきたい。

○桑山雄次委員(全国遷延性意識障害者・家族の会代表) <考える会メンバー>

息子は、今から26年前の交通事故で寝たきりにな

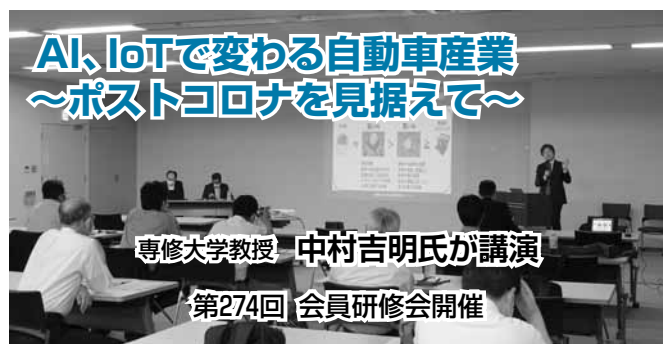
ってしまったが、私は当初、1999年頃に当時の運輸省に行って関西地区に療護センターをつくってほしいとお願いした。関西地方に委託病床ができたのは2012年。私が要望に行ってから13年かかった。2018年に在宅生活支援環境整備事業が開始されたが、これも実は10年かかっている。スピードアップをともかくお願いしたい。

また、在宅生活支援環境整備事業が開始されたが、ヘルパーがすごく不足している。これは介護保険が始まった2000年あたりからの慢性的課題。我々としては、基本的には厚生労働省の課題であることはよく分かっているが、国土交通省として、被害者保護のトップランナーとして、この自賠制度を是非とも活用してほしい。厚労省の施策は、やはり最低保障に近い形で、厚労省のみで十分とされると非常に困ったことになる。療護センターなどは、その当時の時代背景などから、厚労省のやっている内容をはるかに超えたものになっているが、厚労省との関係の中で、それに合わせてしまうと非常に低いレベルになってしまう懸念がある。

3. 運用益事業に対する主な意見

○赤間委員

民間の保険会社、JA共済が行っている運用益事業について、一般の自動車ユーザーは運用益がどのように使われているかよく分からない。損保協会・JA共済ともに可能な範囲で民間の運用益事業に関する情報公開、情報発信をされていると思うが、今後さらに透明性の向上に努めていただきたい。



日本自動車会議所は6月28日、東京都港区の日本自動車会館で第274回会員研修会を開催した。新型コロナウ



中村 吉明氏

イルス感染対策として、会場ではソーシャルディスタンスなどを実施。今回も一部会員向けにリモートで配信し、計約70人が参加した。テーマは「AI、IoTで変わる自動車産業～ポストコロナを見据えて～」、講師には専修大学教授の中村吉明氏を迎えた。

講演では、CASEの自動運転について「実証実験から実装に向け、法整備が重要になってきている」などと指摘。カーボンニュートラルを踏まえた電動化に関しては「大量幹線輸送を担う商用車の役割が大きくなる」との

見方を示した。

MaaSについては、全国各地で観光型、過疎地域型などさまざまな事例があるものの、コロナ禍の影響を受けていると説明。サービスを行っている地元自治体の支援、協力によって、事業の継続性を高めることが必要と強調した。

今後の自動車業界に対しては「クルマが所有から利用へと変容しつつある中、製造業だけでなく、販売業、物流業などあらゆる関連産業の構造が変化していくことに対応していかなければならない」と提言した。

今年も通常総会を书面審議で実施

コロナ禍で発生した剰余金を会員に返還

東京都自動車会議所

東京都自動車会議所は第47回通常総会を书面審議・表決により執行した。みなし開催日は6月7日。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、书面審議で総会を行うのは昨年に続いて2回目となる。

同通常総会は当初、対面形式で開催する予定だったが、東京都などを対象に4月25日に発出された政府の緊急事態宣言が6月以降も継続されることになったため、急きょ変更。それまでに会員から提出されていた委任状と書面により、審議・表決することとした。その結果、「令和2年度事業報告」「同収支決算報告」「令和3年度事業計画並びに収支予算」の3議案が全会員一致で了承された。

このうち令和2年度収支決算では、コロナ禍の影響による事業活動の中止に伴い発生した剰余金の一部を会員に返還することが決まった。また、令和3年度事業計画としては、①自動車関係諸税の軽減、②ゼロエミッションビークルの普及促進、③会員サービス活動の充実——などが盛り込まれた。〔東京都自動車会議所〕

自動車整備士PRポスターデザイン

整備士などを対象に国土交通省が募集

若者や女性にアピールし多様な人材確保へ

国土交通省は、自動車整備士PRポスターのデザインを募集しています。この取り組みは高校生をはじめとする若者や女性に向けて自動車整備士の仕事の重要性をアピールし、多様な人材を確保することを目的に2014年から行われており、自動車整備士などを対象にポスターデザインを募集します。最優秀作品はポスター、チラシ、クリアファイルなどに利用され、全国の高校や自動車整備工場、関係機関、駅などに配布されるほか、イベント

などのノベルティ・デザインとしても活用されます。作品の受付期間は9月10日（当日消印有効）までで、10月中に最優秀賞と優秀賞が決定します。

【募集要領】

- 受付期間：5月14日（金）～9月10日（金）
- 応募資格：自動車整備士養成施設に通っている方及び自動車整備事業場で働いている方
- 募集内容：若者や女性に自動車整備の世界に目を向けてもらう魅力あるポスターデザイン。デザインテーマは「自動車整備士がクルマ社会を守る」「自動車整備士になりたい!」「目指せ！自動車整備士」など
- 作品仕様：①写真（縦A4サイズ、カラー・モノクロ可、単写真）、②グラフィックデザイン（縦A4サイズ、カラー・モノクロ可）
- 問い合わせ先：
自動車局整備課 直通TEL.03-5253-8599

「交通安全ファミリー作文コンクール」

9月10日まで作品募集

警察庁などが実施

警察庁、全日本交通安全協会、三井住友海上福祉財団、日本交通安全教育普及協会は、今年も「交通安全ファミリー作文コンクール」を実施します。募集期間は7月9日～9月10日（当日消印有効）まで。作文の題材は、「家庭をはじめ、学校、地域等において、交通安全について考え、話し合った内容や方法、その結果実行していることなど」。応募作品は、1,200字（400字詰め原稿用紙3枚）程度の未発表の自作で、主催事務局では「内容にふさわしい題名を必ず付けてください」としています。

「小学生の部」「中学生の部」の各部から最優秀作（内閣総理大臣賞）1点が選ばれ、入賞作（最優秀作・優秀作・佳作）には副賞として図書カードが贈られます。最優秀作受賞者は来年1月開催予定の交通安全国民運動中央大会で表彰されます。

応募票は警察庁のウェブサイト（<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/sakubun/index.html>）からダウンロードできます。お問い合わせは、警察庁交通局交通企画課の交通安全ファミリー作文コンクール担当（TEL.03-3581-0141）まで。

お知らせ

8月以降に発行を予定しております『自動車会議所ニュース』は、新型コロナウイルス感染対策に伴うイベント等の縮小・延期などの影響により、『合併号』とさせていただきます。発行予定が決まり次第、当会議所ホームページにてご案内させていただきます。